



STATION GALLERY



場 所▼ JR 東海駅(ギャラリーA…駅舎2階、ギャラリーB…駅舎1階)

問い合わせ▼ 東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-3680)

それぞれの眼差しから (ギャラリーA)

写真を自由に、そしてこよなく楽しむ6人によるグループ展。銀塩フィルムや中盤カメラを駆使して、身近にある、見過ごしてしまいそうな街並みや砂浜、存在感のある植物や木々の表情などを、それぞれが持つカメラアイで捉えた作品です。コンテストとはひと味違った作品をお楽しみください。



期間▼ 3月10日(日)～16日(土)

時間▼ 午前10時～午後5時30分(最終日は午後3時まで)

墨・KOKORO展 (ギャラリーA)

川又南岳先生に教えをいただいた、茨城大学書道部の卒業生による書道展です。出品者それぞれが古典の臨書を基本とし、独自性を組み入れた創作を行っています。顧問である川又南岳先生の賛助出品もあります。ぜひご覧ください。



期間▼ 3月17日(日)～23日(土)

時間▼ 午前10時～午後7時(最終日は午後2時30分まで)

おもしろ&まじめな写経展 (ギャラリーB)

書字研究会6人による作品展。暮らしの中で心静かに仏の慈悲と知恵を学ぶ写経は、近年、大人の学びとして注目されています。今回は「般若心経」を中心に、自由で楽しい写経の世界を表現してみました。ぜひご覧ください。



期間▼ 3月24日(日)～30日(土)

時間▼ 午前10時～午後6時(最終日は午後2時まで)

第7回 現代水墨 酒湖の会合同展 (ギャラリーA・B)

東海墨彩会を中心に、日立・ひたちなか・水戸の教室生徒を交えた合同水墨画展。今回は90歳の記念画集を出版した会員の特別コーナーを設けるほか、古希を迎えた会長の代表作、リハビリデイサービスで水墨を学ぶ方々の作品も展示します。



期間▼ 4月7日(日)～13日(土)

時間▼ 午前10時～午後6時(最終日は午後3時まで)

文芸とうかい

〔俳句〕

凍てし朝散歩の犬のぬくぬくし

白方 笹原 志津

白内障癒えてまぶしき春の雲

南台 渋谷ひろし

里山の瀬音こだます猫柳

豊白 小林 久男

霜畑の霜の名明かし海明かし

村松 松本 正勝



春がきて紅白梅が

咲きそろう

大山台 舛井 愛子

梅林と人は青空

仰がんと

村松 大内たけみつ

春雪の庭をつつくや夫婦鳩

村松北 小野寺紀夫

〔短歌〕

横綱の名に恥じぬよう頑張れど

引退と聞き思えば寂し

外宿 小林美代子

朝どりのオクラ塩ふりハムを巻く

同居息子のつまみの一品

内宿 村上 文江

思うこと語り得ずして別れたる

人を顕たせて平成終る

須和間 柴山 靖子

二つ三つ梅がほころぶ庭先に

鳥も飛び来て春がはじまる

緑ヶ丘 佐藤 正

味噌豆を露天かまどで炊く煙

梅の古木に吸われるごとし

船場 野々道 歩

インフルエンザで咳き込む我に紅茶良し

メールで知らず娘はアフライフ

豊白 梅津 秀雄

百塚の保育園児とおもちつき

赤白緑のまゆだまかざる

白方 佐藤 操

巴波川渡れば母の生家なりき

五十余年経て栃木市歩む

船場 吉沼 良子

敬老会にわれも加はり活気づく

老のこころの若がりたる

村松 桜井 秀子